

水源の状況と天候の見通し

(7月～9月)

1 東海地方の天候（6月）	1
2 ダム地点の降水量（6月）	1
3 水源の状況と天候の見通し	2
(1) 水源の状況	2
(2) 東海地方の3か月予報（7月～9月）	4

令和8年7月6日



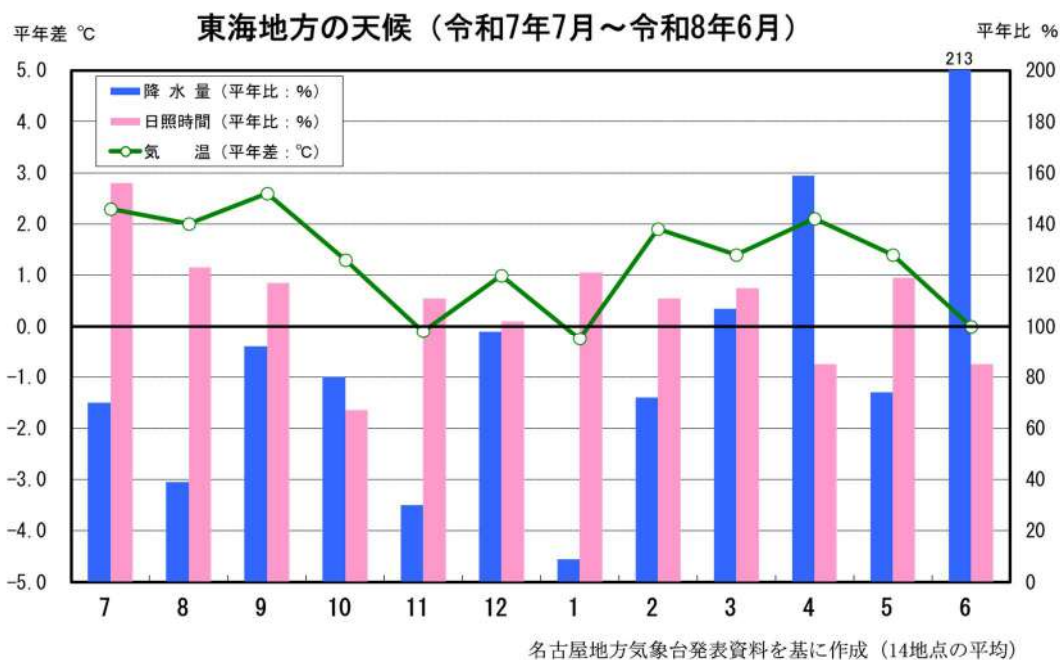
公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

1 東海地方の天候(6月)

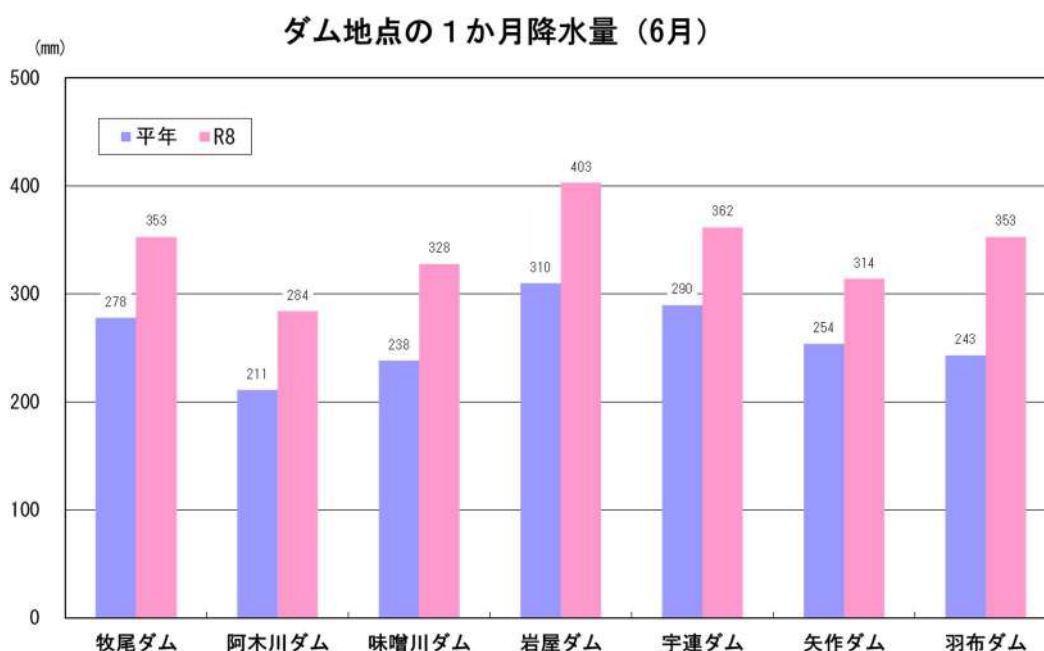
中旬は移動性の高気圧に覆われて晴れた日が多くなった一方、上旬は台風第6号や梅雨前線の影響で、下旬は台風第7号、第8号や梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。このため、月降水量はかなり多く、月間日照時間は少なくなりました。中旬は暖かい空気に覆われやすかった一方、下旬は冷涼な空気に覆われやすかったため、月平均気温は平年並となりました。なお、東海地方は7日頃に梅雨入り（速報値）したと見られます。

月平均気温は「平年並」、月降水量は「かなり多い」、月間日照時間は「少ない」となりました。
 (名古屋地方気象台 令和8年7月3日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(6月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比131%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和8年6月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<https://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R8.6.30

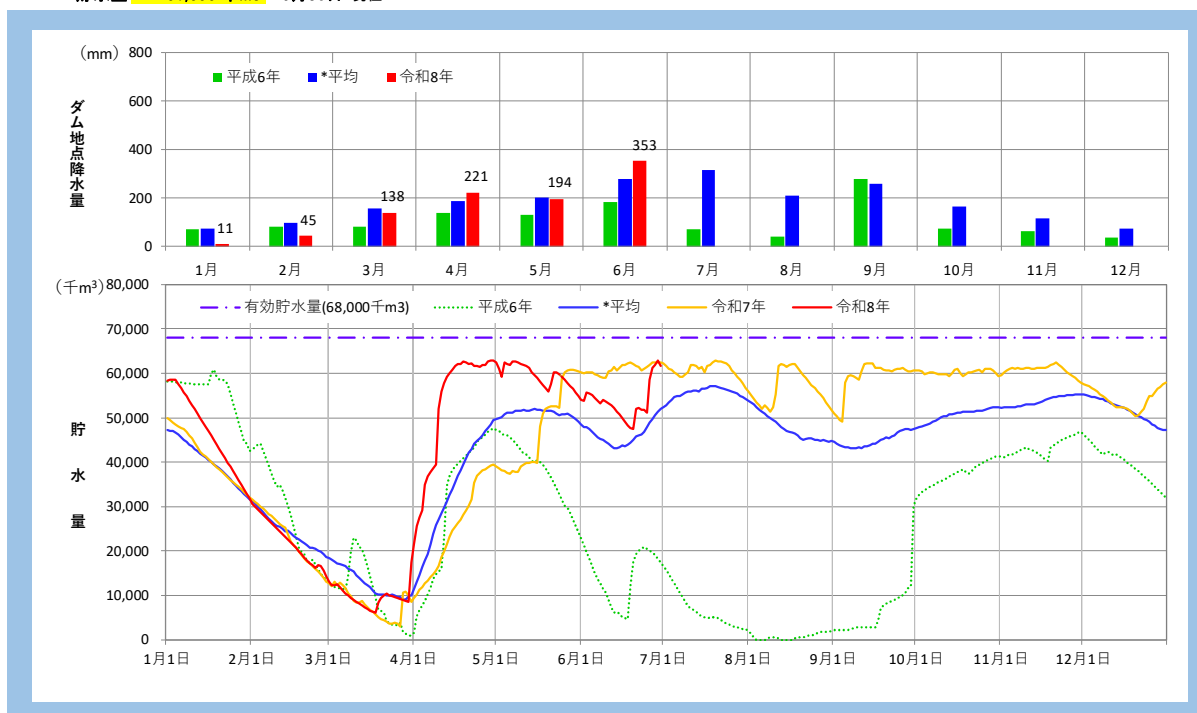
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	61,696	90.7	76.4	+ 14.3
阿木川ダム	22,000	22,000	100.0	90.4	+ 9.6
味噌川ダム	31,000	31,000	100.0	97.4	+ 2.6
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	92.9	+ 7.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	27,398	96.4	72.9	+ 23.5
豊川用水全体	51,820	48,955	94.5	80.7	+ 13.8
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	41,300	82.6	79.4	+ 3.2
羽布ダム	18,461	17,086	92.6	76.2	+ 16.4

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **61,696 千m3** 6月30日 現在

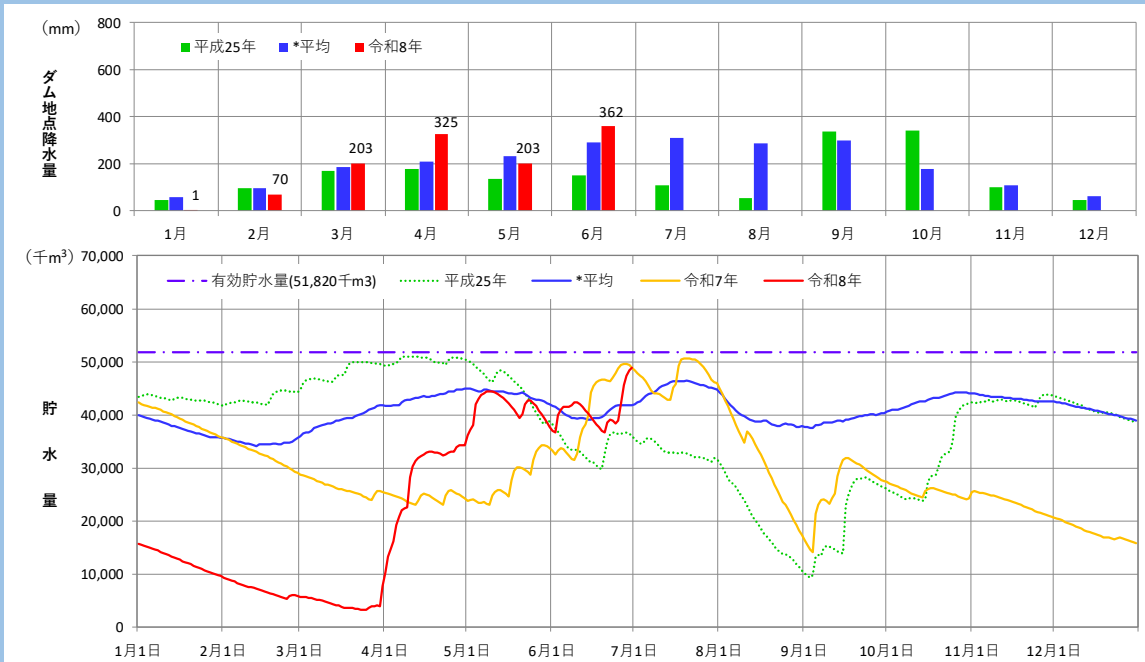


*平均: 昭和37年1月から令和7年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

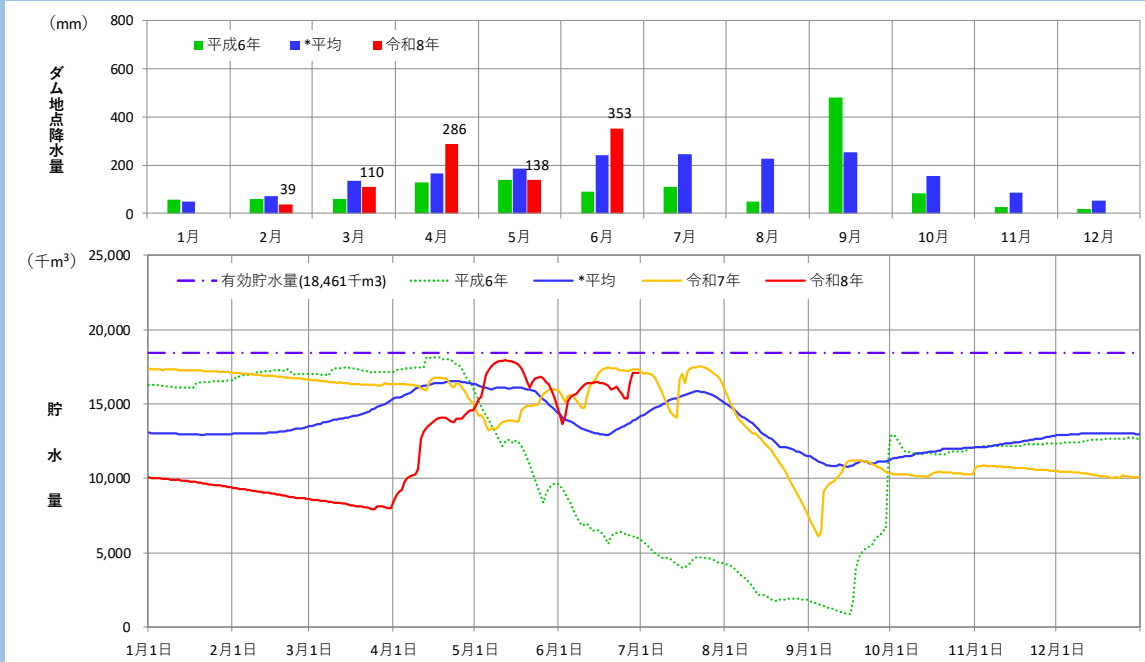
貯水量 **48,955 千m³** 6月30日 現在



*平均:平成14年4月から令和7年12月(雨量は昭和43年4月から令和7年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合管理所URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,086 千m³** 6月30日 現在



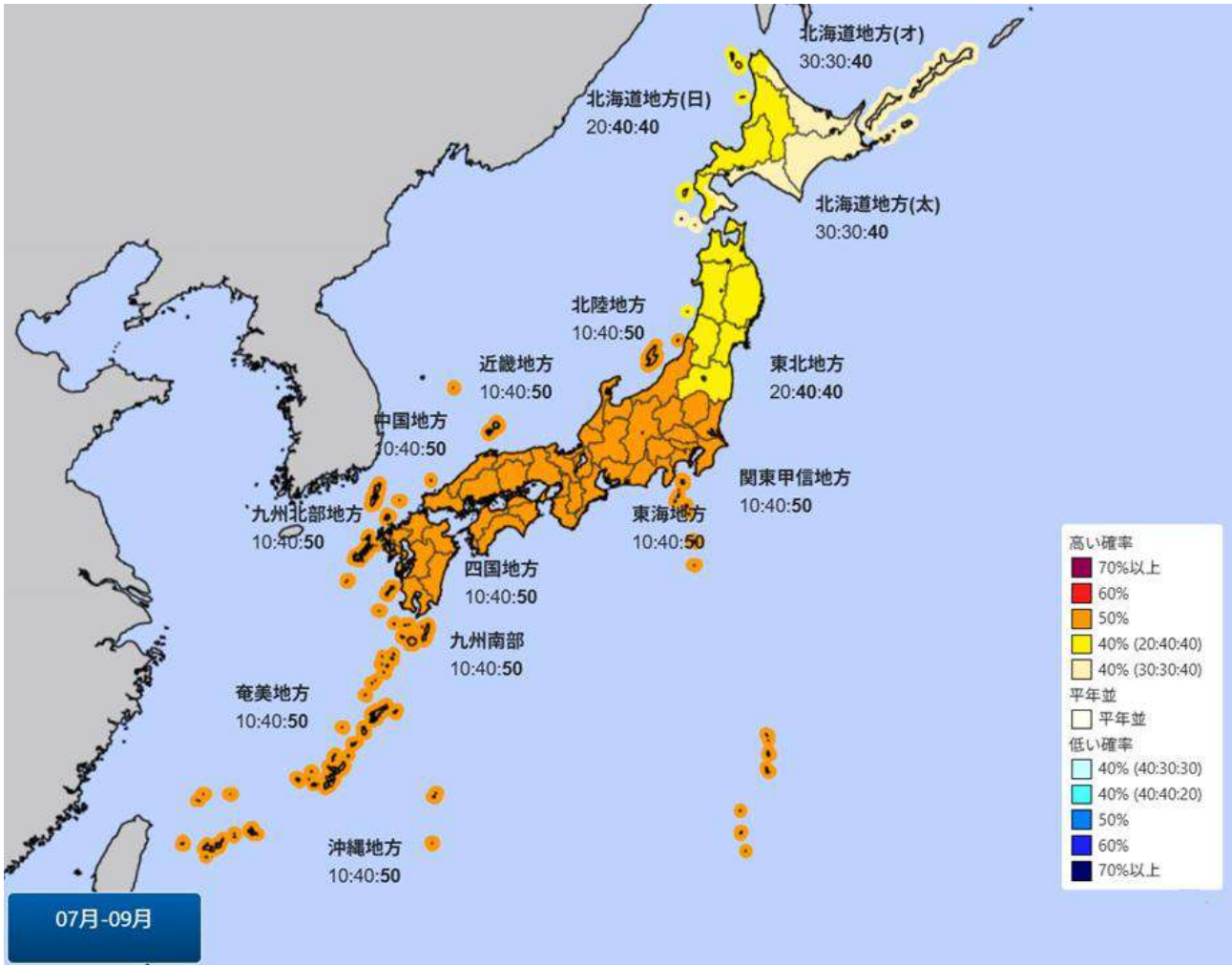
*平均:昭和39年1月から令和7年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(7月~9月)

(名古屋地方気象台 令和8年6月23日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(7月~9月)の平均気温は、下図のように、低い確率が10%、平年並が40%、高い確率が50%の予報となっています。

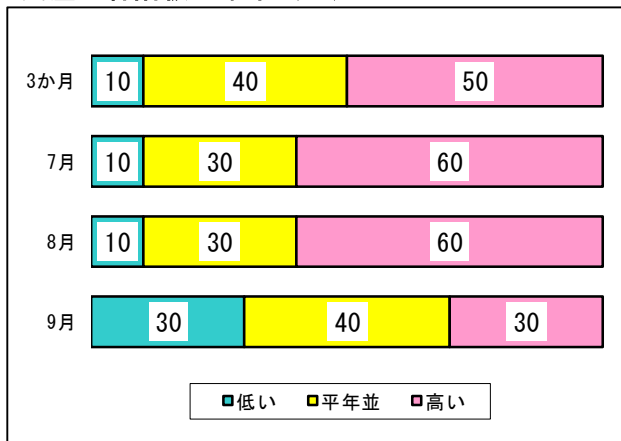


同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+3]、7月、8月は[+4]、9月は[0]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

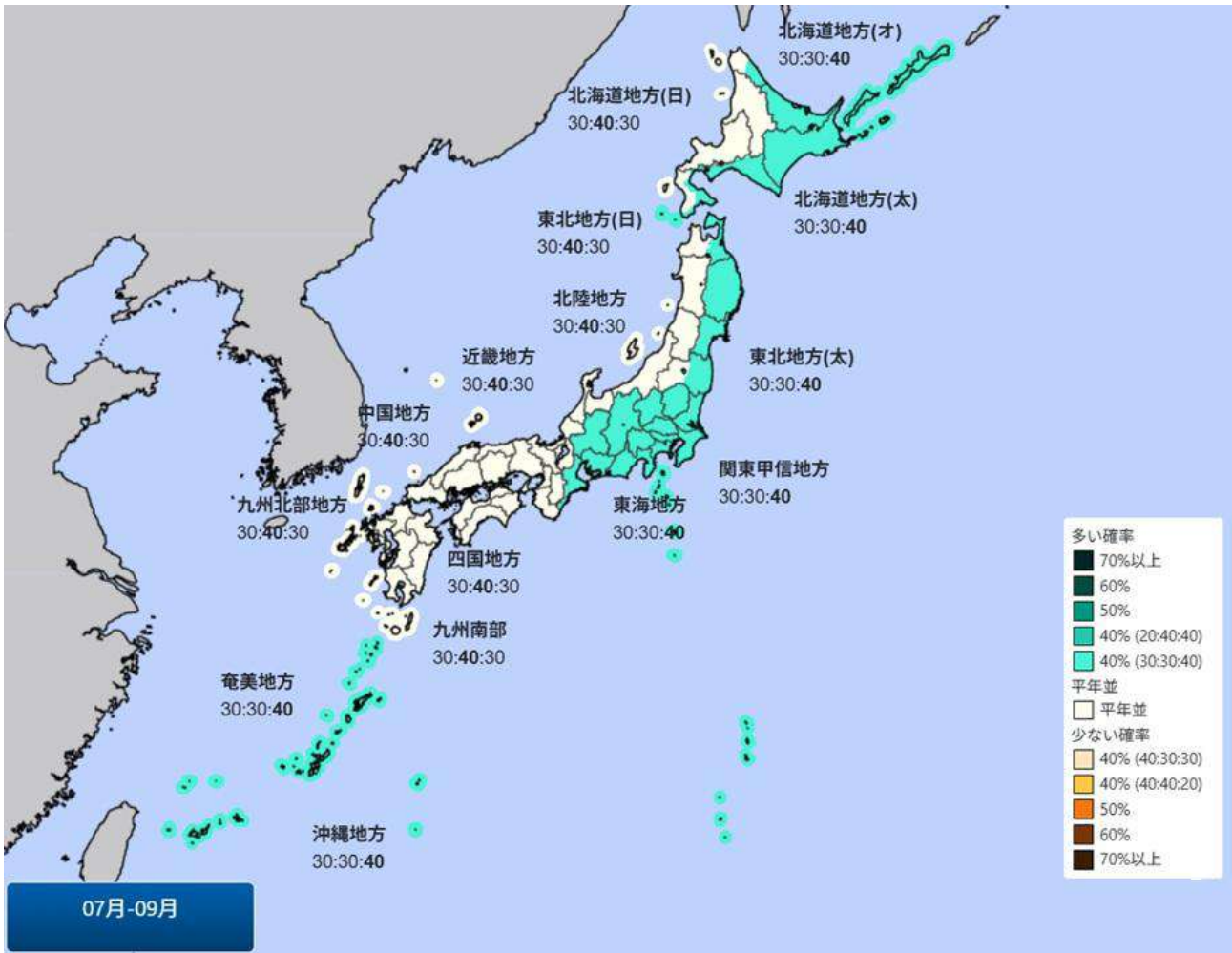


各階級の確率と等級 (東海地方)

気 温 等 級	予報確率	3か月		
		7月	8月	9月
高い	+5			
	+4		●	●
	+3	●		
	+2			
	+1			
平年並	0			●
	-1			
低い	-2			
	-3			
	-4			
	-5			

② 降水量

東海地方の3か月全般（7月～9月）の降水量は、下図のように、少ない確率が30%、平年並が30%、多い確率が40%の予報となっています。

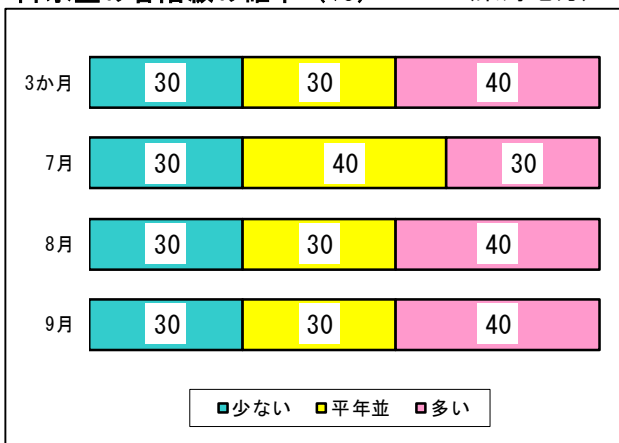


同様に、7月から9月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[+1]、7月は[0]、8月、9月は[+1]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	7月	8月	9月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40	●		●	●
平年並	0			●		
少ない	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				
	-3	50: : :				
	-4	60: : :				
	-5	70: : :				